





写真:「ボランティア」について考えるワークショップ

【参加者募集】

リーダーシップ・トレーニング・センター

日本赤十字社は、2泊3日の宿泊研修を通して、自ら「気づき・考え・実行する」リーダーを育成します。

《 青少年赤十字メンバーの合言葉 》

『気づき』  『考え』  『実行する』 

苦しんでいる人・困っている人を見かけたときに「何かしなくては」「何かしてあげたい」という思いやりの気持ちを行動に移す力、**リーダーシップ**を身につけよう！

何かをしなくては

何かをしてあげたい



お申込みは別紙「参加申込書」またはこちらから♪

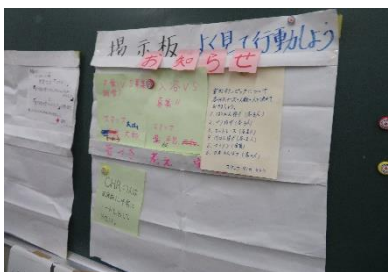
募集人数 : 青少年赤十字加盟校 小学生 35名

期間 : 令和6年8月7日(水)~9日(金)

宿泊先 : 高尾の森 わくわくビレッジ(八王子市)

参加費 : 6,000円(宿泊費、初日昼食から最終日昼食までの費用を含む)

後援 : 東京都教育委員会、八王子市教育委員会



掲示板を通じた指示のない生活から、「気づき」を学びます。



フィールドワークで、様々な課題に取り組みます。



応急手当や福祉体験を通し、命や助け合うことの大切さを学びます。



トレセンの成果を生かし、各学校に帰ってリーダーシップを発揮します。



ワークショップで、学びと気づきを形にします。



新たな出会いと感動の3日間！

経験豊かな先生方が中心となって指導にあたります！

新しい自分に出会いたい、リーダーとして成長したいなど、参加の動機はさまざま。子どもたちが自分の目標に近づき成長していくことを実感できるプログラムです。(参加教師の感想)

【参加者の声】

みんなまだ、「誰かがやってくれる」と思っているので、これからは私が『気づき、考え、実行する』ことで、みんなが真似するように頑張りたい。これからは赤十字の考えを思い出しながら過ごしていきたいと思う。
(小学6年生 女子)

人任せにはいけないということ、『気づき、考え、実行する』ことの大切さを学んだ。これからは注意深く周りを見るようにする。
(小学5年生 男子)

- 一、誰も号令をかけない、かけられない生活をする。
- 一、五分前行動をする。
- 一、ものごとを決める時は、すぐ先生に頼らず、自分たちで考えて決める。
- 一、みんなのためにできることを進んで行う。
(ボランティア・サービス[V・S]活動)
- 一、注意深い生活をする(時計や掲示板を見る習慣を身につける)。

＼ 『開催要項』(下記 QR コードからアクセス！) をよくお読みの上、お申込みください！ ／



【問い合わせ先】日本赤十字社東京都支部 青少年・ボランティア課
TEL: 03-5273-6751 E-mail: seishonen@tokyo.jrc.or.jp
HP: <https://www.jrc.or.jp/chapter/tokyo/youth/>